

# 美楽舎

会報 第239号 (平成23年9月発行)

東京都中央区京橋 3-9-2 プラザ京橋ビル K's Gallery 内  
Tel/Fax 03-5159-0809 メール [kgallery@eagle.ocn.ne.jp](mailto:kgallery@eagle.ocn.ne.jp)  
ホームページ <http://bigakusya.com/>

## 第263回(8月)例会報告

### 講演会 「健康にとられない生き方について」

拓殖大学学長 渡辺利夫 氏

2011年8月13日(土)

参加者 : 会員およびゲスト 30余名

場所 : アートスペース 羅針

〈例会幹事 片岡 靖雄〉

学生時代からの付き合いの中で渡辺学長が1995年専門外の著書「神経症の時代—森田療法」で開高健賞受賞を期に、毎年数回クラス仲間の集まりが続いている。

今年偶々美楽舎の話になり、一度講話をお願いすることになり、今回の運びとなりました。

### 記

#### 1 講話

##### ○ 私のコレクション

学校の私の部屋に掛けている中国のメオ族女性の絵があります。

訪問者から良い絵ですねと褒められています。1980年代はじめ、北京飯店のギャラリーで当時1万円(中国人の平均年収以上)で求めました。派手な服装の横顔の女性です。

2-3年前モンゴルの友人が「国宝の写真」のコピーをお土産に持って来てくれた絵が、私の絵そのものの写真でした。もうひとつは約40年前、最初の関東学院大学で8年勤めた退職記念に、榊嶺山の書を買いました。榊嶺山はコピーライター出身ですが、裸の女性を力強く、エロチックに描き、30万円の絵を気に入り購入しました。今我が家の玄関に掛けております。

